

事故ゼロへ安全大会実施

帝北ロジ 協力会社の表彰も

【福島】帝北ロジスティックス（尾越建一社長、福島市）は6月30日、安全大会を開き、輸送・荷役事故ゼロに向けて事故防止対策の強化と安全意識の高揚に努め、荷主の信頼に応えていくことを誓った。また、安定輸送に尽力したとして協力運送会社に感謝状を贈り、功績をたたえた。

質のサービスを提供していることが我々の責務。しかし、分かっているにもかかわらず実践することは難しい。常に問題意識を持ち、改善に努めて事故ゼロを達成して欲しい」と訓示した。

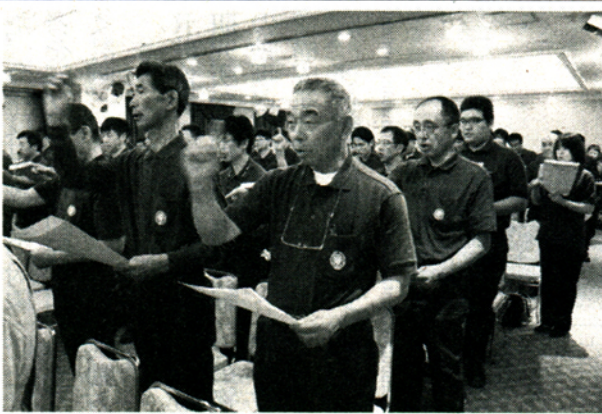
また、倉庫部と運送部の責任者がそれぞれ年間安全目標を発表。倉庫部では、荷役作業中の製品事故防止対策の強化を大きな目標に掲げ、「業務手順書の整備」「ヒヤリ・ハット、危険予知訓練の実施」「指差呼称の徹底」「事故防止講習会（年4回）の開催」などに取り組みことを挙げた。

一方、運送部では交通事故ゼロを目標に掲げるとともに、誤配や荷役作業中の事故削減、運転中の安全確認（交差点などで指差呼称）の徹底を図る。

プラットホーム形式の施設で、幅広い食品に対応
 平方メートル、銑管造り平屋建て（一部3階建て）の営業倉庫で、延べ床面積が4615平方メートル。鮮度管理を行う

各倉庫の保管面積は合計1390平方メートル。保管能力は収容量が2060パレット、4029・7トとなる。

高性能の



全国安全週間のスローガンを全員で唱和し、無事故を誓う

ひとりの安全意識、みんなの力でゼロ災害」を全員で唱和し、無事故を誓った。

最後に、全国安全週間のスローガン「高めよう二人（富田 久男）

【山形】の重車両（長）は今①重量品

山 修会の開進③後継育成・確けた。ま

秋田

【秋田】三三

英敬社長、青

27日、秋田市設し、竣工式を

従来は青森

迎する



る

【福島】帝北ロジスティックスは、福島西工業団地南側の県道126号に季節

仕事するトラック運送会社として地域社会への奉仕活動とともに、観光地や温泉

空き缶やペットボトルなどのごみを1時間にわたって拾い集めた。また、花壇は